

にこにこ きらきら ゆめにむかって



おともがわ

学校報 No.10
保護者版
平成 30 年 5 月 25 日

みんなで育む豊かな心・健やかな体・確かな学力

最後まで全力を尽くしました！ ～パワフル記録会～

悪天候のため一週間延期したにもかかわらず、早朝はシトシトと雨。（心配した体育主任の○川先生は朝の5時半に学校に来て空を見上げていたそうです。）しかし、始まると子どもたちの熱気が天に通じたのでしょう。次第に晴れてきて、最後まで無事に行うことができました。たくさんの保護者の皆さんの応援をいただきながら、最後まで全力で走り、赤組、白組共に声が枯れるほどの応援をしていた子どもたちでした。今年の結果は、応援賞が赤組、総合では白組の優勝でした。しかし、勝った、負けたよりも「最後まで全力を尽くす」ことの方が大切です。



子どもたちには様々なめあてがあったと思いますが、何よりも大切なことは、心を合わせて協力すること、友達的一生懸命走る姿を見て学んだり、応援したりすること、高学年では自分の役割と責任を果たし、準備や運営に携わることだと考えます。なぜなら、このような行事は、日頃の教育活動の成果が表れる場でもあるからです。学校では、子どもたちにいつも話していることですが、ご家庭でも子どもたちのがんばりを次のような視点で具体的に評価し、褒めていただければありがたいと思います。

- ① 力いっぱい諦めずに最後までできたか。
- ② 練習してきたことを生かそうと努力できたか。
- ③ 協力したり、心を一つに合わせたり、応援したりして友達と仲良くできたか。
- ④ 自分の役割や責任を果たそうとしたか。

お家の方々からは、最後まで温かいご声援をいただきました。また、延期に際しては、保育園の遠足と重なってしまい大変ご迷惑をおかけしました。各種行事や出張等の都合により、この日しかなく苦汁の決断だったことをご理解ください。

これからも多くの行事が続きます。一つ一つの行事を子どもたちの成長につなげられるよう、今後とも子どもたちに温かいご声援をよろしくお願いいたします。

